

東大和市子ども・子育て支援会議 第5回議事録

会議名	平成30年度 第5回 東大和市子ども・子育て支援会議
開催日時	平成31年3月19日(火) 14:00～
開催場所	中央公民館301学習室
委員	(出席者)上田委員、神原委員、黒岩委員、佐々木委員、續谷委員、仲里委員、水上委員、 網干委員、小林委員 (欠席者)黒田委員、菅野委員
事務局	吉沢(子育て支援部長)、鈴木(子育て支援課長)、関田(保育課長)、 梶川(子育て支援部副参事 狭山保育園長)、新海(青少年課長) 小坂(子育て支援課子ども家庭支援センター長)、渡邊(保育課保育・幼稚園係長) 横山(保育課管理・給付係長)、岡部(青少年課青少年育成係) 榎本(子育て支援部副参事 子ども・子育て支援施策推進担当) 小川(子育て支援課 子ども・子育て支援施策推進担当主査)
傍聴者	3名
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 会長挨拶平成30年度答申(案)について 3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1)次期(第二期)東大和市子ども・子育て支援事業計画の名称について (2)東大和市子ども・子育て支援会議(仮称)東大和市子ども・子育て憲章検討部会の設置について (3)東大和市子ども・子育て支援ニーズ調査報告書について (4)報告事項 (5)その他 4. 閉会
配付資料	<p>[事前配付]</p> <p>多摩26市等の事業計画等の名称及び子ども・子育て支援会議委員アンケート結果 東大和市子ども・子育て支援会議運営要領 東大和市子ども・子育て支援会議専門部会資料 平成31年度子ども・子育て支援会議スケジュール(案) 東大和市子ども・子育て支援ニーズ調査 調査結果報告書(平成31年3月)</p> <p>[当日配付]</p> <p>東大和市子ども・子育て支援ニーズ調査 調査結果報告書(平成31年3月) 幼児教育無償化の概要について 平成31年度の市長施政方針(抜粋) 子どもの貧困対策について</p>
会議の結果及び主要な発言	
事務局	<p>1. 開会</p> <p>定刻となりましたので、平成30年度第5回の東大和市子ども・子育て支援会議を開催させていただきます。</p> <p>会議の開催に当たり、子育て支援部長、吉沢よりご挨拶をさせていただきます。</p> <p style="text-align: right;">(部長挨拶)</p>
子育て支援部長 事務局	<p>なお、本日、黒田委員、菅野委員が所用のため欠席とのご連絡をいただいています。</p> <p>それでは、ここからは会長に進行を引き継ぎさせていただきます。</p>

	<p>それでは、会長、よろしくお願いします。</p>
会長	<p>2. 会長挨拶</p> <p>改めまして、皆さん、こんにちは。</p> <p>我々の任期は7月までですが、本日は、今年度最後の会議開催です。いい終わり方ができれば幸いと存じますので、よろしく、ご協力をお願いします。</p>
事務局 会長	<p>では、本日は傍聴人はいらっしゃいますか。</p> <p>いらっしゃいます。</p> <p>では、その事について承認したいと思いますが、ご異議ありませんでしょうか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p>
会長	<p>それでは、会議次第に沿って進めさせていただきます。円滑な会議進行にご協力をお願いします。</p>
会長	<p>3. 議事</p> <p>(1) 次期(第二期)東大和市子ども・子育て支援事業計画の名称について</p> <p>議事の1番目、次期(第二期)東大和市子ども・子育て支援事業計画の名称について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、次期東大和市子ども・子育て支援事業計画の名称についてです。事前に配付させていただいた資料1をご覧ください。</p> <p>前回の会議で委員の皆様、次期計画に最もふさわしいと思う計画名について意見募集をさせていただきましたが、資料1は、その結果等を集計したものです。</p> <p>また、今、お配りした水色の紙の資料には委員の皆様から挙げていただいた計画名が7点記載してあります。この中から計画名を決定させていただきたいと思いますので、ご審議をお願いします。</p>
会長	<p>今、新たに配られた資料で、事前に送付いただいた資料1、そこから抽出というか抜粋というか、あるいは、また新たなということもあるかもしれないが、とりあえず、事務局側としてはまずはこの7つが候補ということですね。</p> <p>皆さんには前回、皆さんのお考えをいただけるとありがたいと申し上げておきましたが、いかがでしょうか。では、今一度、ざっとこの7案についてご覧いただき、忌憚のないご意見を聞かせていただければと思います。</p> <p>進行役の立場からの発言で恐縮ですが、例えば5番の東大和市の大和をあえて平仮名にしているというのは何か意図があるのでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局の立場としては、東大和市の他のどの計画にも「東大和市」と漢字が入っているので、できれば漢字で「東大和市」というのは入れさせていただいたほうがよいのかと考えております。</p>
会長	<p>私も、市の正式なこの委員会で決めていく正式な計画であるので、やはり本来の「東大和市」の名称をきちっと入れた方がいいような気がしています。個人的な意見ではありますが、あとは、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>今回、このプラン名ということで、他市も参考にしながら、東大和市でもいいプラン名ができないかなと思考していました。私の中で考えたのは、4番の「東大和市未来子ども総合プラン」ですが、参考を見たときに、「未来」という言葉がすごく新鮮に感じて、これからの</p>

	<p>東大和市の子どもたちを担う未来に向けての総合プランというのがすごくいいなと思い、「未来」を入れてみました。</p> <p>あと、1、2、3、4、5、6、7と出ている中で、最後の締めくくりが「総合プラン」というのが4つあって、それで締めくくるのが意見として多いのかなと思いました。どれもいいプラン名だと思います</p>
会長	<p>ありがとうございます。委員から4番の「東大和市未来子ども総合プラン」というのはいいのではないかと、特に、「未来」という言葉のところに触発されていらっしゃるとの意見がありました。ほかにはいかがでしょうか…</p> <p>責任ある立場で決めるというのはなかなか難しいことではありますが、悩んでいてもしょうがないので、今日中にできれば決定したいと思います。</p> <p>ということで、決を採る、手を挙げるというのも何なので、もう1人、2人、何かご意見いただければと思います。</p>
委員	<p>例えば第何期、何期と入れたほうがいいのか。それとも、今回決めたこの名前ですと続けて使えるという方がいいのか…</p>
事務局	<p>イメージとしては、ずっと続けるということで、副題的に、第2次か第2期か、東大和市子ども・子育て支援事業計画等というのを下に括弧で小っちゃく持ってくるというようなイメージで今は考えています。</p>
委員	<p>それは、このネーミングはずっと使っていけるということですね。それならわかりました。ありがとうございます。</p>
会長	<p>確かに、そういうサブタイトルの形で、それぞれの位置づけを明確にできるのであるならばという気はする。ほかにご質問やご意見いかがでしょうか。</p>
委員	<p>6番の「東大和市子育て“あっぷ”総合プラン」は私が提案したのですが、あえて片仮名でアップというのではなくて、平仮名を使うことによって親しみや明るさを感じるんじゃないかと思い、あえて「あっぷ」と平仮名を使わせてもらいました。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p>
委員	<p>委員がおっしゃったように、この「未来」という言葉が入るのはすごくいいと思いましたが、「東大和市未来子ども」の「子」までが全部漢字でなので、ちょっとかたいなというのを感じます。いい方法があれば、この「未来」というのが入るのはすごくいいと思います。</p>
会長	<p>なるほど。ほかにはいかがでしょうか。</p>
副会長	<p>名称のところ、「子ども」というだけじゃなくて、「子育て」ということが入ると、お母さんたちが、読む側として、温かい感じを受けるかなと思います。やはり「子ども・子育て」がセットに入るほうがいいのかと感じました。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他の方いかがでしょうか。</p>
委員	<p>私はいわゆる正式名称であれば、7番の「子ども・子育て総合プラン」みたいな感じのほうがシンプルに入ってくるのかなという気がします。</p>
会長	<p>なるほど。では、順番に他の委員もお願いします。</p>
委員	<p>私は「プラン」というのがやわらかい感じを受けますが、やはり、最後は「計画」のほうがいいのかないかなと思い、例えば1番の「東大和市子ども・子育て未来計画」のほうがいいのかないかなと、今感じました。</p>
委員	<p>皆さんの意見を聞いて、ああ、なるほど、これもいいな、あれもいいなというところで迷っているというか、確かに「未来」という言葉はすごく明るいイメージがあるのでいいかと思うが、や</p>

<p>会長</p>	<p>はり、漢字が続いてしまうとかたさを感じるので、ここにスペースをちょっと加えるといいのかなと思います。</p> <p>皆さんから一通り意見を頂戴しましたが、皆さんの意見を踏まえた上でさらにご意見ある方いらっしゃいますか…</p> <p>(特段の意見なし)</p> <p>では、「東大和市子ども・子育て未来プラン」か、「東大和市子ども・子育て未来計画」か、「東大和市子ども・子育て総合プラン」か、「東大和市子ども・子育て総合計画」かで結論を出しましょう。</p> <p>では、これも段階でいきましょう。「子ども・子育て」は決まりとして、それでは、「未来」がいいか「総合」がいいか。</p>
<p>委員</p>	<p>私は「未来」がいいなと思っています。なぜかというと、「総合」は、どこでも総合という言葉は使われているし、「総合」はかた苦しく感じたりして、先ほど計画という言葉もお聞きしたが、プランもいいかなとは思っていて…自分の答えを言っていていいですか。</p>
<p>会長</p>	<p>どうぞ。</p>
<p>委員</p>	<p>1番がいいなと思っていて、かた苦しくなくて、子どもの未来を見据えたプランを考えていくという意味で1番がいいなと。</p>
<p>会長</p>	<p>ほかにはご意見はありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>私も1番が、今話を聞いた中でしっくりくる感じがしました。</p>
<p>会長</p>	<p>ほかにはいかがでしょうか…</p> <p>ないようであれば、1番の「東大和市子ども・子育て未来プラン」、こちらで決定させていただいてよろしいでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>はい。</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、1番の「東大和市子ども・子育て未来プラン」で決定ということにさせていただきます。ありがとうございました。</p>
<p>会長</p>	<p>(2) 東大和市子ども・子育て支援会議（仮称）東大和市子ども・子育て憲章検討部会の設置について</p>
<p>会長</p>	<p>続いて、2番目です。この子ども・子育て支援会議をベースにした、子ども・子育て憲章の検討部会の設置についてです。これは、前回会議のときに事務局から、市としても子ども憲章を作成して制定していきなという話があり、それを正式な形で位置づけようということです。本件について、事務局からご説明願います。</p>
<p>事務局</p>	<p>平成32年10月に本市が市制50周年を迎えるにあたり、子どもと大人の行動規範となる（仮称）東大和市子ども・子育て憲章を制定したいと考えています。</p> <p>憲章の案ですが、子どもにとってわかりやすく、覚えやすく、親しみやすい形式とするため、子どもと大人で話し合いを実施し、双方の意見を取り入れていきたいと考えています。</p> <p>作成方法は、小中学校から代表者を選出いただき、その代表者と、後ほどご説明申し上げる当会に設置する専門部会とで話し合いを行い、素案を作成していただきたいと考えています。</p> <p>素案については、子どもと関係のある教育委員、民生委員、青少年対策地区連絡協議会といった団体からもご意見をいただきたいと考えています。</p> <p>資料2をご覧ください。「子ども・子育て支援会議運営要領」というものです。</p> <p>第5条に、支援会議は、必要があると認めるときは専門部会を置くことができるとあります。</p>

	<p>そこで、(仮称)東大和市子ども・子育て憲章の作成を検討する専門部会を置くことを提案させていただきます。</p> <p>次に、資料3です。丸で案とある子ども・子育て支援会議専門部会資料をご覧ください。</p> <p>こちらのほうに、専門部会の設置方法や検討内容、検討後の報告方法など、具体的に記載させていただいてあります。専門部会の設置等について、ご審議をお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>では、まず、この専門部会を設ける根拠は、先ほどの資料2の第5条に規程があることです。ただ、案にあるように、任期は、今の委員の任期で、平成31年7月31日までということになるわけですね。例えば、もしその専門部会を立ち上げたとして、専門部会が始まるのは4月1日からになりますか。それとも、極端な話をすると、今日からですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>専門部会の立ち上げについては、今日決めていただき、部会長も決めていただけたらと考えています。また、事務局で検討の会議の日程の予定を決めておりますので、その中で委員の皆様方が出席していただける日程を決めていただければスムーズに行くのかなと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>なるほど。では、できるだけ今日のうちに、この専門部会の部員を決めていきたいと思えます。</p>
<p>事務局</p>	<p>なお、資料2の要領の第5条の第2項のところに、委員のうちから会長が指名することができる、となっていますので、皆様方のご意見も伺いながらですが、形式としては会長の指名という形になります。</p> <p>また、検討部会と子どもの代表者と意見交換ですが、お子さんたちを集めることはなかなかできないので、合計4回程度のを予定しています。1回目と4回目は皆さん集まっていたかこうと思っていますが、2回目と3回目は書面での意見回答やアンケート等を実施し、それを検討部会の中で叩いていただき、また返すというような形にする予定です。そのため、お子さんと直接、意見交換をするのは、1回目と4回目の2回です。それで決まったとことをこの本会議に報告していただくようにしたいと思います。</p> <p>ちなみに、第1回目を5月29日水曜日に中央公民館のホールで開催予定です。お子さんたちが大勢来るので、その日に来年度の第2回目の支援会議を開催し、その後に検討部会の皆様とお子さんとの意見交換ができればというふうに思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、引き続き専門部会の委員を決めていきたいと思えます。会長の指名によることなので、ご指名をさせていただきます。</p>
<p>会長</p>	<p>(会長による指名。指名された委員は全員了承)</p> <p>選ばれた方は大変かとは思いますが、よろしくをお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>それから、専門部会に部会長を置き、その選任は部会員の互選によるということですが…</p> <p>これは実際に部会で集まったときで構いません。</p>
<p>会長</p>	<p>わかりました。それ以外に、今日決めておくことはありませんか。</p>
<p>事務局</p>	<p>4月5日に来年度の第1回目の会議があるので、そのときにお残りいただき、そこで5月の日程をお示ししたいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>わかりました。あと、問題は、子どもたちは10の小学校、5の中学校から2人ずつ、全部で30人選出することですね。</p>
<p>事務局</p>	<p>その件について、校長会に何度か足を運び説明をしましたが、先生方も働き方改革という</p>

ことで、引率を断られてしまった経緯があります。

そこで、事務局職員が学校とご自宅まで送迎をするということでやろうと思っておりますが、30人となると、今度は車と運転手の手配の問題が生じて参ります。そのため各校から2名を選んでいただくとは思いますが、1回目の会議には各校が選んだ2名のうちのどちらか1名に出席していただくというようにし、それを送迎したいと思っております。

先週、校長会がありました。それについての異論やご質問がなかったので、正式には校長の人事異動があるというふうにお聞きしているの、4月になったらまた新たにご説明し、ご協力を得たいと思っております。

会長

わかりました。学校の校長先生が1人代わるということですね。

では、そのメンバーでもって立ち上げさせていただくということではよろしいでしょうか。

ありがとうございます

(3) 東大和市子ども・子育て支援ニーズ調査報告書について

会長

では、3番目になりますが、お手元のニーズ調査報告、こちらに関してのご説明を事務局にまたお願いします。

事務局

今回は、中間集計結果ということで提示をさせていただきました。その後、委員の皆様にご意見等を伺いましたが、特に修正箇所はありませんでした。

今回、自由意見として挙げられた意見を、項目別に、概ね50ページ程度追加をさせていただきました。様々なご意見が寄せられましたが、事務局が把握できる範囲で回答者の認識が明らかに異なっていると思われる内容のものや、個人が特定されてしまいそうなもの等について、見え消し表記をさせていただいています。また、短い文章でいただいたご意見で、他の意見に同様の内容が含まれているものも、同じく見え消し表記をさせていただいています。

今日机上配付させていただきました当日配付資料1は、委員の皆様へ送付した後、事務局でさらに精査を重ね、全体の2割ぐらいをさらに追加で削除をさせていただいています。

この見え消しのものを含め、削除したもので復活させるもの、もしくは、追加で削除したほうがよい文章があればご意見をお願いします。

ただ、こちらの報告書の納品日が3月22日金曜日になっていることから、この会議が終了した時点で修正を締め切らせていただきたいと思います。期間がなく申し訳ありません。なお、委員の皆様へは報告書配付は次回の会議を予定しています。また、市民の皆様へは、5月に市報と市のホームページに掲載し、公共施設等でも閲覧できるようにしたいと考えています。

会長

ありがとうございます。それでは、ざっと目を通していただくので少し時間をとってもいいでしょうか。もちろん、ベースになるものは事前に送付させていただいていますが、それに対して加除修正を加えてあるということなので、ざっとご覧いただくということで。

事務局

1点追加です。皆さんにご覧いただく前に、事務局でページを減らしています。取り扱いの考え方としては、全文を掲載することを原則としています。ただし、個人が特定されると思われるもの、それから、類推に基づく意見や要望は省いています。加えて、他人を誹謗中傷していると思われるものも省いています。

ただし、意見を出していただいた方から他の担当部に私の意見が通っているのかというようなご意見があるかと思っておりますので、提出された意見・要望の全文は市長まで報告し、その写しを全部長に送付したいと考えています。

会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>(資料の読み込み兼休憩)</p>
会長	<p>それでは再開します。時間は足りないと思いますが、各委員がそれぞれの関心の高いところを集中的にご覧いただいたことと思います。ご意見等いかがでしょうか。</p> <p>(委員による意見交換)</p>
会長	<p>事前に配付された資料、今回の修正された資料、両方目を通していただいた上で、主な気づかれたところに関してご意見を頂戴しましたが、時間の制限もあるので、これから先はある程度事務局にお任せして、業者さんと最終調整していただくということで、よろしいでしょうか。では、事務局のみなさん、よろしく申し上げます。</p>
会長	<p>(4) 報告事項</p> <p>では、次に、報告事項に移ります。</p> <p>子育て支援課、保育課、青少年課と3つからあります。まず、子育て支援課からお願いします。</p>
事務局	<p>子育て支援課です。事前に送付した資料をご覧ください。</p> <p>平成31年度の主なスケジュールです。委員の皆様の任期は7月31日までで、8月に委員の改選があることから、現時点で年間の開催予定日を決めることはできません。そのため、今期の委員さんにご出席していただく第1回と第2回目の開催日等について、ご案内をさせていただきます。まず、第1回目ですが、4月5日金曜日、午後2時からになります。市長から平成31年度の諮問をさせていただきます。会場は本日と同じ、中央公民館301学習室です。</p> <p>そして、第2回目ですが、先ほどの専門部会でもご説明しましたが、5月29日水曜日、午後2時から中央公民館ホールを予定しています。本会議の終了後、本日ご承認いただいた専門部会の委員の皆様と小中学校の代表者の顔合わせを、午後3時半ごろから予定しております。</p> <p>第3回については、委員の改選後になりますが、8月下旬を予定しており、市長から委嘱状の交付を行う予定です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。今、次年度の前半のスケジュールと、日にちは特定できていない後半のスケジュール事務局案を説明してもらいました。1回目の5月29日と、4回目の9月は子どもたちも参加していただき、その中間で6月に第2回、8月に第3回の検討部会を行う、こういうことでの理解でいいでしょうか。</p>
事務局	<p>はい。</p>
会長	<p>パブリック・コメントは12月に実施する予定ですか。</p>
事務局	<p>現時点ではそのように予定しています。</p>
会長	<p>パブリックコメントの前に市民説明会をしようということから、それを10月に2回を予定しているということですね。それで、1月下旬に市長に答申をすると。</p> <p>今後のスケジュールに関して何か皆さんからご質問、ご意見はありますか。</p> <p>(委員からの質問・意見なし)</p>
会長	<p>では、次、ファミリーサポート事業について事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>子ども家庭支援センターです。子ども家庭支援センターからは、平成31年度から活動する事業について報告させていただきます。</p> <p>現在、東大和市社会福祉協議会で実施している「さわやかサービス」について、本日配付</p>

させていただいた参考資料の資料1、平成31年度市長施政方針をご覧ください。3ページ目の上から10行目ぐらいのところにアンダーラインが引いてあります。

この東大和市社会福祉協議会で実施をしている「さわやかサービス」を、平成31年度からは「ファミリー・サポート・センター」として拡充してまいります。拡充の内容としては、これまでの協力会員と利用会員による住民相互の援助活動である子どもの送迎や預かり、高齢者支援等のサービス提供に加えて、新たに子育て支援関連施設等との連絡調整の機能を追加するとともに、高齢者施策で推進している高齢者見守りネットワーク「大きな和」の見守り対象を子どもにも拡大し、包括的な支援体制の構築を図っていくものです。

拡充による効果ですが、子育て支援関連施設等との連絡調整や連携により、緩やかな横対応型の相談支援のネットワークを担ってもらい、子育てに不安やストレスを感じていたり、手助けを必要としている子育て世代に対する子育て支援が、より円滑に提供できると考えております。

また、高齢者見守りネットワーク「大きな和」の見守り対象を子どもにも拡大することにより、地域で子どもを見守り、子どもの安全や児童虐待の早期発見、未然防止が図れるものと考えています。報告は以上です。

会長

今のご報告に対して何かご質問、ご意見はありますか。

今、社協でさわやかサービスを実施しているということは、社協の事業ですね。それをファミリーサポートセンターとして拡充するという事は、名称はファミリーサポートセンターに変わったとしても、あくまでも社協の事業という点では変わらないということですね。

それに対して子家センが、今後、ここで挙げられているところの子ども・子育て支援に関連施設等の連携調整ということで、主に子家センがこれの連携のパートナーとして新たに機能を拡充していく、こういうことでいいのでしょうか。

事務局

子ども家庭支援センターは、児童虐待等の一番中核的な市の施設です。その下に緩やかなネットワークとか、地域の今までかかわってくださっているボランティア的な方たち、そういった方たちをまとめていただき、社会福祉協議会で今までやっているような、緩やかな地域のつながりを生かしていただき、本当に一番最初の見守りといったところを重点的にやっていただき、そこで発見された事例等を子ども家庭支援センターにつないでもらうというような役割です。

会長

この件に関してほかにはいいでしょうか。

では、続いて、保育課からの報告事項をお願いします。

事務局

保育課です。保育課からは、平成31年度保育施設の申請状況、幼児教育無償化について、報告をさせていただきます。

まず、平成31年度保育施設の申請状況です。平成30年11月26日月曜日から12月7日金曜日までを一次申請、同31年2月1日金曜日から8日金曜日までを二次申請として受け付けを行い、計533人の申請決定を行いました。

前年度と比べ、0歳児は15%強の減少、2歳児は20%超の増加、総じて6%程度の減少でした。この結果、新たな入園決定者は計422名となり、前年度と比べて0歳児が4%程度、1歳児が18%程度の減少、2歳児が20%超の増加、総じて9%程度の減少でした。

また、5月入園に向けての空き状況につきましては、保育ニーズの高い0歳児から2歳児で6から11人の空き、合計で90人程度の空きが見込まれます。以上です。

会長	<p>ありがとうございます。この件に関して皆様から何かご質問はありますか。よろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>では、続いて、幼児教育の無償化についてご報告をお願いします。</p> <p>幼児教育の無償化については、当日配付資料の2を配らせていただいています。報道等でもご存じの方が多いかと存じますが、改めて概要をご説明させていただきます。</p> <p>まず、表紙の1番、2番、無償化の対象児童と無償化の対象施設についてですが、児童は3歳から5歳全ての児童が対象となり無償化となります。そのほかに、0歳から2歳の非課税世帯の児童が対象となることとなっています。対象の施設は、幼稚園、認可保育園をはじめ、認可外保育施設であったり障害児通園施設であったりも対象となります。ただし、幼稚園については、月額2万5,700円が上限、認可外保育施設については0歳から2歳だと4万2,000円が上限、3歳から5歳が3万7,000円という上限が設けられています。</p> <p>また、認可保育施設と障害児通園施設のような複数の事業であったり、認可外保育施設を2つ使っているとか、認可外保育施設と一時預かりを使っているとか、そういった場合の複数利用でも、上限はありながらもおのおの無償化になるという場合もあります。</p> <p>あとは、給食費についてです。給食費については、保育園が給食費を徴収するということに馴染みがないかと思いますが、東京都は従前から補助金という形で主食費を負担しており、それを市が各園に出していたことから徴収というはしていませんでした。しかし、東京都以外の園では、従前から主食費等を保育園で徴収しておりました。一方、おかず代＝副食費というものがあり、副食費は保育料に含んで徴収しておりました。それが無償化に伴い、保護者様の負担になるということで、各園で徴収するというのが国の方針で出されているところです。</p> <p>こちらの対応については、まず、東京都の補助金の関係や、東大和市でどうするのかというところはまだ検討段階ですので、今後どうなるかというのを改めてご説明できるればと思っております。その他資料もお付けしたのでご覧ください。以上です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p>
委員	<p>今の幼児教育無償化の説明、報告について、ご質問、ご意見はありますか。</p>
事務局	<p>うちの子どもが幼稚園に通っていたのですが、年2回頂戴していた就園奨励費の制度はなくなるのでしょうか。</p>
事務局	<p>保護者補助金については続くということで、就園奨励費については、就園奨励費として出していたものが、今度、無償化ということで、無償化給付として出すようになるので、制度は変わってしまいますが、その補助金というところでは変わりません。金額等は変わってきますが、むしろ拡充されるような形で続く見込みです。</p>
副会長	<p>そのところでもうちちょっとこの辺の詳しい情報が幼稚園や保護者のほうに降りてくるとありがたいということと、やはりほかの市のところでも、結局、2万5,700円は国基準のもので、東京都の基準との格差がかなりあって、東京都の幼稚園のほとんどは2万5,700円じゃ埋まらない状況であって、ほかの市でも出ているが、その部分を都は追加を少し出すような話が出てきたが、市町村からも追加の補助のほうを検討していただいたり、あと、幼稚園の補助金の場合に、保育園と同じように、先に保育料を幼稚園に払う前にきちんと出していただけるのかどうかというところを話し合いをしていただきたいと思う。今のところ、市町村によってその辺の動きがバラバラだが、できれば、保育園と同じように、保護者が払うのではなくて、先に補助金として幼稚園に配られるという方式をとっていただきたいと思う。そういうところを幼稚園側と少し</p>

<p>会長 委員</p>	<p>話し合いを始めていただき保育園と格差がなく行われるようお願いしたいと思う。 ほかにいかがでしょうか。 やはり無償化の件で、保育園の場合は、給食費がまた問題になってきますが、給食費を実費徴収するということになると、保護者から徴収できない家庭もあるということをお聞きしています。その辺は保育園でも、どのようにしていったらいいか考えなければならないが、実費徴収するということは事務量の事務負担にもなってくるし、保育園も1園だけではなくて、何園かで、同じような考え方でやっていきたいので、その辺は市のほうとまた協議しながらやっていきたいと思うので、情報があればまたお知らせいただきたいと思う。</p>
<p>会長</p>	<p>やはり、共同歩調をとったほうが、保護者、利用する側にとっては便利というか対応しやすいとおもいますので、その辺のところは市の側とタイミングよく協議していつてもらえればと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>では、続いて、青少年課からお願いします。 青少年課です。 青少年課からは、平成31年度学童保育所及びランドセル来館事業の申請状況について、各児童館における子育てひろばの開設について、平成31年3月3日に行われた子どもと大人の遊び体験塾についての3点を報告します。 まず、平成31年度学童保育所及びランドセル来館事業の申請状況についてです。 平成31年4月からの学童保育所及びランドセル来館事業利用の二次申請を、平成31年1月15日から2月15日まで受け付けました。その後、平成31年3月15日まで随時申請を受け付けていますが、現在、集計中のため、今回は二次申請分までの状況をご報告します。 二次申請では、学童保育所35名、ランドセル来館事業37名の申請があり、一次申請と合わせた二次申請終了後の利用承認状況としては、学童保育所が730名、ランドセル来館事業が231名で、計961名となっています。 次に、各児童館における子育てひろばの開設についてです。 平成31年4月から、市内6カ所の児童館全てにおいて、子育てひろば連携型を設置し、子育て親子等の交流の場の提供、子育て支援情報の提供、子育てに関する相談受付、子育てに関する講習等の子育て支援を行ってまいります。 これまでも児童館ではほぼ同様の業務を行っていましたが、改めて第2種社会福祉事業としての子育てひろばの実施を明確化し、位置づけを行うものです。 今後も児童館が地域における子育て支援の拠点の一つとして、必要に応じて適切に関係機関等につなげる役割を担ってまいります。 最後に、平成31年3月3日に中央公民館で行われた子どもと大人の遊び体験塾について、ご報告します。 子どもと大人の遊び体験塾は、昔遊び体験型の遊びなので、子どもと大人が一緒になって遊び、もって、青少年の健全育成に資することを目的としたイベントです。市が東大和市レクリエーション協会に委託をして実施をしています。年に1回の実施で、今回が10回目の節目の年となりました。委託先の東大和市レクリエーション協会を中心に、関係団体やボランティアの市民の皆様の参画を含めて、今回は21のブースが設置されました。残念ながら、当日は雨が降り肌寒い天気だったため、条件はよくありませんでしたが、多くの子どもたちや保護者の皆様にご来場いただき楽しんでいただけました。 青少年課からの報告は以上です。</p>

会長 委員	<p>ありがとうございます。青少年課からの報告に関して、何かご質問、ご意見はありますか。</p> <p>子育てひろばの開設について、というところですが、出張かるがもとのいわゆる協力体制とか、その辺がどういうふうになるのかなということと、児童館がこのアンケートにもあるが、小さなお子さんが、はいはいするようなお子さんが行ったときに、そこでできるのかなという心配をしています。</p>
会長	<p>ありがとうございます。委員からのご質問にあったように、各児童館における子育てひろばの開設というのは、今の計画では全児童館ですか。それとも幾つかの児童館でしょうか。</p>
事務局	<p>児童館は市内に6カ所あって、その児童館全てにおいて設置予定です。</p>
会長	<p>ありがとうございます。</p> <p>この3点の報告事項に関して、ほかにはいかがか。</p>
委員	<p>今回のこのアンケートを、全部読んだが、その中で、今現在ある、かるがもひろばであるとか、児童館の環境のことをとても書いているお母さんが多くて、まず、古い、あとはおもちゃが壊れている、衛生的にちょっと汚くて、はいはいをさせるようなのがちょっと不安だとか、そういう意見がすごくたくさん出ていた。</p> <p>新しい事業を始めるのはとてもよいことだと思うが、おもちゃに関して、新しいおもちゃをいっぱい入れてほしいとか、そういうのもあるが、本当、部分的でもいいので、壊れた物だけちょっと二、三個新しいおもちゃを入れるとか、1万円、2万円の予算があればちょっとずつでも改善ができると思う。</p> <p>それが、目新しいおもちゃが入ったと思うだけで、お母さんたちも子育て支援行き届いているなとちょっとの気づきが、このアンケートの声が届いたなとか感じることもあると思うので、そういった部分を、児童館については改善していただければなと感じる。</p>
会長	<p>ほかにはどうでしょうか。</p> <p>あとは、待機児の問題はどうでしょうか。</p>
事務局	<p>今の報告は二次申請の段階の報告なので、確定というわけではありませんが、二次申請の段階で、いわゆる待機児童と言われるお子さんの数は11人と集計ではなっている。</p> <p>ただ、やはり、待機児童は民間学童を設置したところが、去年と同様、埋まっていないところがありますので、そちらを利用していただきたいと思うお子さんもいらっしゃると思います。</p>
会長	<p>わかりました。報告事項に関してはこれで終了させていただきます。</p>
会長	<p>(5) その他</p> <p>その他、事務局からはありますか。皆さんから何かあれば、事務局からの後にお願ひします。</p>
事務局	<p>「ひがしやまとの青少年」という印刷物がありますが、今までは二色刷りというのか、1色だけカラーを使ったものでしたが、今年度からはフルカラーでにしました。今後、1万3,000部程度印刷して各家庭に配布する予定です。</p>
会長	<p>ありがとうございます委員の皆さんから何か報告しておきたいことや共有しておきたいことはありますか。よろしいでしょうか。</p>
会長	<p>4. 閉会</p> <p>特にないようですので、第5回の子ども・子育て支援会議、本日はこれで終了させていただきます。ご協力ありがとうございました。お疲れさまです。</p>